

2023年7月26日

お盆休み期間の貨物列車の運転計画について

当社では、ゴールデンウィークやお盆休み、年末年始期間におきましては、お客様の輸送事情に合わせて、貨物列車の弾力的な運転を行っています。

今年のお盆休み期間につきましては、お客様や社会のニーズにお応えするため、8月9日まで通常どおりの運転を行います。10日以降は、需要に合わせ16日まで、一部の列車を運転し、期間中は合計426本（前年比98.4%）のコンテナ列車を運転いたします。また、お盆休み期間明けの8月17日の午後以降の列車から順次、通常どおりの運転を行います。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みや、物流業界における労働力不足、また2024年に迎えるトラックドライバーの労働時間上限規制適用への対応が必要となる中、環境特性と労働生産性に優れた貨物鉄道輸送に対するお客様や社会からの期待にお応えしてまいります。

1. お盆休み期間

2023年8月10日（木）～8月17日（木）

2. 期間中運転する主な貨物列車・区間

地帯間	運転本数	主な貨物列車（区間）	地帯間	運転本数	主な貨物列車（区間）
関東→北海道	計28本	第3051列車 （隅田川駅→札幌(夕)） 第3053列車 （隅田川駅→札幌(夕)）	北海道→関東	計27本	第3050列車 （札幌(夕)→隅田川駅） 第3054列車 （札幌(夕)→隅田川駅）
関東→九州	計34本	第1051列車 （東京(夕)→福岡(夕)） 第1055列車 （東京(夕)→福岡(夕)）	九州→関東	計27本	第1050列車 （福岡(夕)→東京(夕)）
その他下り	計159本		その他上り	計151本	

- ・(夕)は貨物ターミナル駅の略です。
- ・上記以外にも日により運転する列車があります。詳しくは当社の最寄りの営業窓口までお問い合わせください。
- ・7月26日現在の情報であり、変更となることがあります。